



<材料>

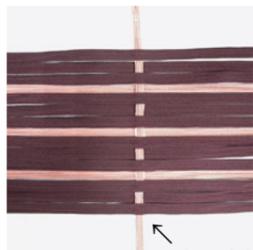
ヒントで購入できるもの

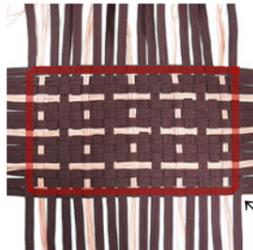
BEL-0518 25打 col.22 ①横：40cm x 12本 ②縦：35cm x 14本
 BEL-0029 col.39 ③横：150cm x 4 x 3本 ④縦：150cm x 4 x 5本
 底用⑤ BEL-0518 25打 col.22 36cm
 編み用⑥ BEL-0518 25打 col.22 6m
 持ち手の始末用⑦ BEL-0518 25打 col.22 7cm x 4本

ご用意頂くもの ・両面テープ5mm幅 ・ハサミ ・ボンド

(1) ④

 4本1組にした③④を交差して貼り合わせます。

(2) ④

 (1)に①と③を図のように④と交差するように並べ貼り合わせます。
 ④と交差する箇所を貼り合わせておきます。

(3) ④④④④④

 (2)に②と④を図のように交差するように並べます。
 この時、なるべく隙間無くつめて並べると、カゴ部分が丈夫で綺麗に仕上がります。
 底用⑤リボンを端一周に貼ります。

(4)

 編み用⑥のリボンでカゴの側面を作ります。端を2cm程内側に残し交互にくぐらせながら一周します。二周目から、側面を少しづつ立ち上げて形を作ります。ここは難しいですが辛抱強く作ります。

(5)

 形が作りづらい時は4つの角をクリップ等で仮止めすると、作りやすくなります。
 まず、角にリボンを通し形を整えたら、

(6)

 図のように、角のリボンが交差した所をクリップで仮止めします。

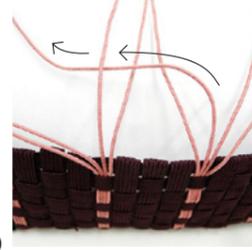
(7)

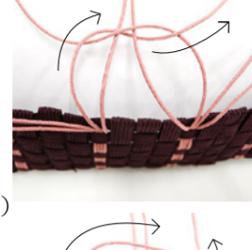
 9段までできたら余分なリボンを編み目に通し、小口を固定します。
 この時、リボンの端が編み目の外に出る場合は少し引っ張り出してカットしその後、編み目の中に端を納めます。

(8)

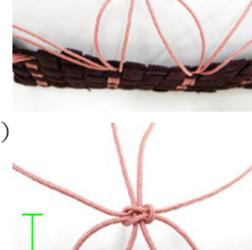
 リボンの端を納めカゴの形を整えます。

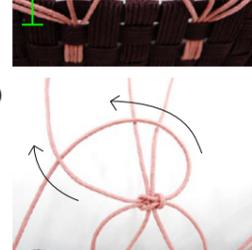
ネット部分を下図の順で編みます。編むヒモ以外は4本1組で結び束ねておくと、絡み防止になります。

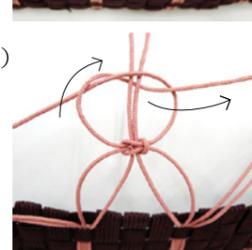
(9) (16) 角は、下図のように編みます。


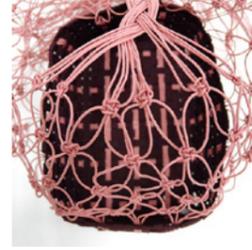
(10) (17)


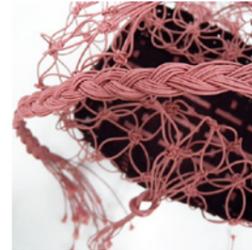
(11) (18)

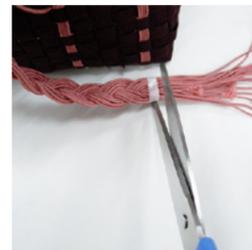

(12) (19)


(13) (20) 1段目が一周できたら2段目を作り、同様に5段目まで作ります。


(14) (21)


(23)

 6本の束を2束ずつに分けて三つ編で持ち手を作ります。

(24)

 三つ編は、左右両方作ります。さあ夕の三つ編を重ね下の完成図のように作ります。

(25)

 余分なヒモは、両面テープで固定してから、カットします。持ち手の始末用⑦のリボンで左右の端をボンドで固定します。4カ所ヒモが残っている所は結び目をボンドで固定し余分なヒモをカットし完成です。

(26)

 使用するリボンやヒモの組合せを変えてオリジナルのカゴ編みバックを作ってみてください。